

基本情報						
教科・科目	高3 地理探究			授業で使用するもの		
担当者	大網 貴之			授業プリント・ 地図帳（帝国書院） 補助教材 資料集（とうほう） 教科書（山川） ipad（主にロイロノートにて各種提出物管理に用いる）		
評価割合（試験：試験外）	試験 7      平常点 3			高2履修「地理総合」に引き続く。 定期テスト①・②100点満点 試験外評価については、授業で行う単元テストで評価。		
年間を通じて教科で培う力	鍛錬（知識及び技能）			□地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる力		
	理知（思考力・判断力・表現力等）			□地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論し、表現する力。		
	探究・叡智（主体的に学習に取り組む態度）			□地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする力		
学習情報						
月	回	単元（学習）目標	単元目的（到達状態）	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
4		6. 人口	○知識・技能 世界の人口分布・人口密度の地域的差異を地図や統計資料から読み取り、その要因（自然環境・歴史・経済）を説明できる。 ○思考 人口転換モデル（多産多死→多産少死→少産少死）の概念を理解し、各国・地域の発展段階と対応させて説明できる。 ○技能 人口ピラミッドを読み取り、富士山型・つりがね型・つば型の特徴と背景を分析できる。 ○技能 少子高齢化・人口爆発・人口移動（国内・国際）に関する基本的な統計指標（合計特殊出生率・人口増加率・老年人口比率など）を活用できる。	世界および日本の人口に関する諸現象を、地理的・統計的視点から多角的に考察し、人口問題が社会・経済・環境に与える影響を探究する。  共通テストにおけるポイント	講義（インプット） 演習	小テスト
5		7. 村落・都市	○知識・技能 都市内部の地域構造（CBD・住宅地・工業地域など）と土地利用のモデル（同心円モデルなど）を理解し、具体的な都市に当てはめて説明できる。 日本・世界における村落の形態（集村・散村・列村など）と、その立地・形成の背景を説明できる。 ○思考 メガシティ・世界都市（グローバルシティ）の形成要因と、そこで生じるスラム・格差・交通渋滞などの都市問題を多角的に分析できる。 ○技能・思考 先進国における都市問題（インナーシティ問題・郊外化・ジェントリフィケーション）と途上国における都市問題（スラム・インフォーマルセクター）を比較考察できる。 ○主体的に学びに向かう力 持続可能な都市（コンパクトシティ・スマートシティ）の概念をもとに、理想的な都市のあり方について自分の考えを根拠とともに表現できる。	世界および日本における都市と村落の形成・発展・変容を地理的視点から探究し、都市化の進展や地域格差がもたらす諸課題を考察する。  共通テストにおけるポイント	講義（インプット） 演習	GWの課題 小テスト
6	定期試験① 令和8年 6月3日ー6月5日)					
6		8. 通信・観光・貿易 9. 東アジア 10. 東南アジア 11. 中央アジア	○知識・技能 第三次産業の概念と範囲を理解し、産業構造の変化（脱工業化・サービス経済化）を統計資料から読み取ることができる。 ○思考 世界の貿易構造（貿易額・主要品目・貿易パターン）を地図や統計資料から読み取り、南北問題・水平貿易・垂直貿易の違いを説明できる。	現代世界における第三次産業の発展・多様化を理解し、観光・通信・貿易という3つの領域が地域経済・国際関係・文化に与える影響を地理的視点から探究する。  共通テストにおけるポイント	講義（インプット） 演習	小テスト
7		12. アフリカ 13. ヨーロッパ	○知識・技能 アフリカの地形・気候帯の分布を地図や統計資料から読み取り、自然環境の多様性とそれが人々の生活・産業に与える影響を説明できる ○思考 リープフロッグ現象・人口ボーナスなど、アフリカの可能性と変化の兆しを課題と対比させながら、アフリカの未来について根拠のある自分の考えを論述できる。	アフリカ州を、自然環境・歴史・文化・産業・現代の課題という多層的な視点から探究する。「アフリカ＝貧しい・遅れている」というステレオタイプを批判的に問い直しながら、その多様性と可能性、そして構造的課題の根源を地理的に考察する。	講義（インプット） 演習	小テスト
7	定期試験② 令和8年 7月15日ー7月17日 範囲)					
9		14. 北アメリカ 15. オセアニア	○知識 北アメリカの変化（移民・AI・気候変動・政治分断）が日本・世界に与える影響を踏まえ、自分の考えを根拠とともに論述できる ○思考 「移民の国」アメリカの多様性と分断が、歴史的・地理的にどのように形成されてきたかを、民族・居住地・経済の複合的視点から多角的に考察できる。	北アメリカ州を、自然環境・歴史・文化・産業・現代の課題という多層的な視点から探究する。「世界最大の経済大国」というイメージを超えて、その内側にある多様性・矛盾・分断を地理的視点から読み解き、北アメリカが世界と日本に与える影響を主体的に考察する。	講義（インプット） 演習	小テスト
10		共通テスト演習	入試対策	共通テスト	演習	共通テスト演習
11		共通テスト演習	入試対策	共通テスト	演習	共通テスト演習
12		共通テスト演習	入試対策	共通テスト	演習	共通テスト演習
1		共通テスト演習	入試対策	共通テスト	演習	共通テスト演習